

## 会員通信

http://www.toshokangjo.com/  
E-mail:toshokangjo@yahoo.co.jp

2008.10.27  
NO.5

## 図書館九条の会



発行・「図書館九条の会」事務局

## 第4回学習会

## 日本国憲法の再検証

～「新憲法草案」のめざすもの～

講師 台東協同法律事務所 所長  
清水 洋 氏

【この報告は講師清水洋氏の講演内容を  
要約したものです。】

## はじめに

台東区の九条の会の代表の一人で事務局長をかねている。

私の事務所は地域に根ざす活動として、その主眼は住民自治をめざして20数年前に上野につくった。上野不忍池の下に地下駐車場をつくる問題から、それが駄目になり次に地下鉄銀座線の下に駐車場をつくる計画が出てきた。300台の駐車場に300億円、一台、1億円かかる。その他維持費がかかる。それで住民監査の運動を起こし、一昨年夏一ヶ月をかけて運動をおこなった。最初、区長や与党の議員たちはその結果を甘く見ていた。しかし、議員たちは8000名の署名を集めたことと、翌年に地方・参院選挙があるということで、これは捨てておけない、全国ではじめて住民による監査請求を成立させた。

憲法九条の会では、1000枚の意見ポスター、浅草の戦跡マップをつくって運動を行っている。戦争資料展で利用しようと思っている。

## 1. 「ねじれ」国会と改憲情勢の変化

21世紀は戦争のないことを願っていたのに、皮肉にも戦争から始まった。アメリカによるアフガン、イラクの戦争から始まった。それに対してイギリス等の国、そして日本も参加する。

日本は21世紀冒頭から小泉内閣ができた。憲法改正を自分の公約に入れる。そして自衛隊を海外に派遣するためいろいろな口実をつくって2002年インド洋に自衛隊を派遣する。それで解釈改憲の実績をつくってしまう。さらに大きく変えたのは2006年の4月にアメリカとの間で日米軍の共同関係を強化し、再編についての協定を結ぶ。それはミサイル基地の共同管理の支配を行い新たな日米の関係をつくり上げた。日本列島が不沈空母どころか、相手方から見ればそこが攻めら

## 目次

- 1 第4回学習会・日本国憲法の再検証  
講師・清水洋弁護士
- 6 図書館全国大会・図書館九条の会交流会  
児童文学作家・丘修三さんを囲んで
- 7 このところ「図書館」に出合った本
- 8～9 会員交流
- 10 山崎元著『発掘・昭和史のはざままで』  
について
- 11 決算報告
- 12 活動報告・第5回学習会予告

## 訃報

■■■■氏(1月1日)、■■■■氏(3月26日)のお二人  
がご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。  
「会員交流」欄(8頁)に■■■■氏への哀悼の辞を掲載致します。